

進む放射線量低減対策

実施計画定め独自に取り組み

年間の追加被ばく線量1mSv以下に

昨年11月4日、市は「市川市の放射線量低減の取り組みに係る基本方針」を改訂し、1年後を目途に追加被ばく線量を1mSv(ミリシーベルト)以下とするため、空間放射線量が0.23 μ Sv(マイクロシーベルト)/時以上となる市の施設に対し、実施計画を定めて優先的に低減対策を講じています。さら

に、空間放射線量が0.19 μ Sv/時以上0.23 μ Sv/時未満の施設に対しては、局所で比較的高い線量を示す恐れのある箇所の低減対策に取り組んでいます。ここでは、市が独自に進めている空間放射線量の低減対策の進捗状況等について、お知らせします。

幼・保・小中学校は全施設で0.23 μ Sv/時未満に

子どもたちが長い時間を過ごす幼稚園や保育園、小・中学校では、低減対策を積極的に取り組み、全施設で0.23 μ Sv/時未満となっています。このうち、昨年11月30日現在0.19 μ Sv/時以上であった小・中学校と特別支援学校及び保育園の7施設については、集水桝、雨樋下などの土砂の除去や校庭・園庭整備などの低減対策を行い、2月末までに3施設を0.19 μ Sv/時未満に低減いたしました。

公園等の施設は管理徹底に加え天地替えも

都市公園や都市緑地、児童遊園地に関しては、比較的空間放射線量の高い北部から計測を実施し、落ち葉の撤去や樹木の剪定などの管理業務を徹底し、放射線量の低減に努めてきました。11月30日現在0.23 μ Sv/時を超えていた50施設については、通常の管理業務に加え、芝生、草地の深刈りや土の天地替え等の低減対策を行い、2月末までに16施設に対して実施計画に基づく低減対策を終えています。

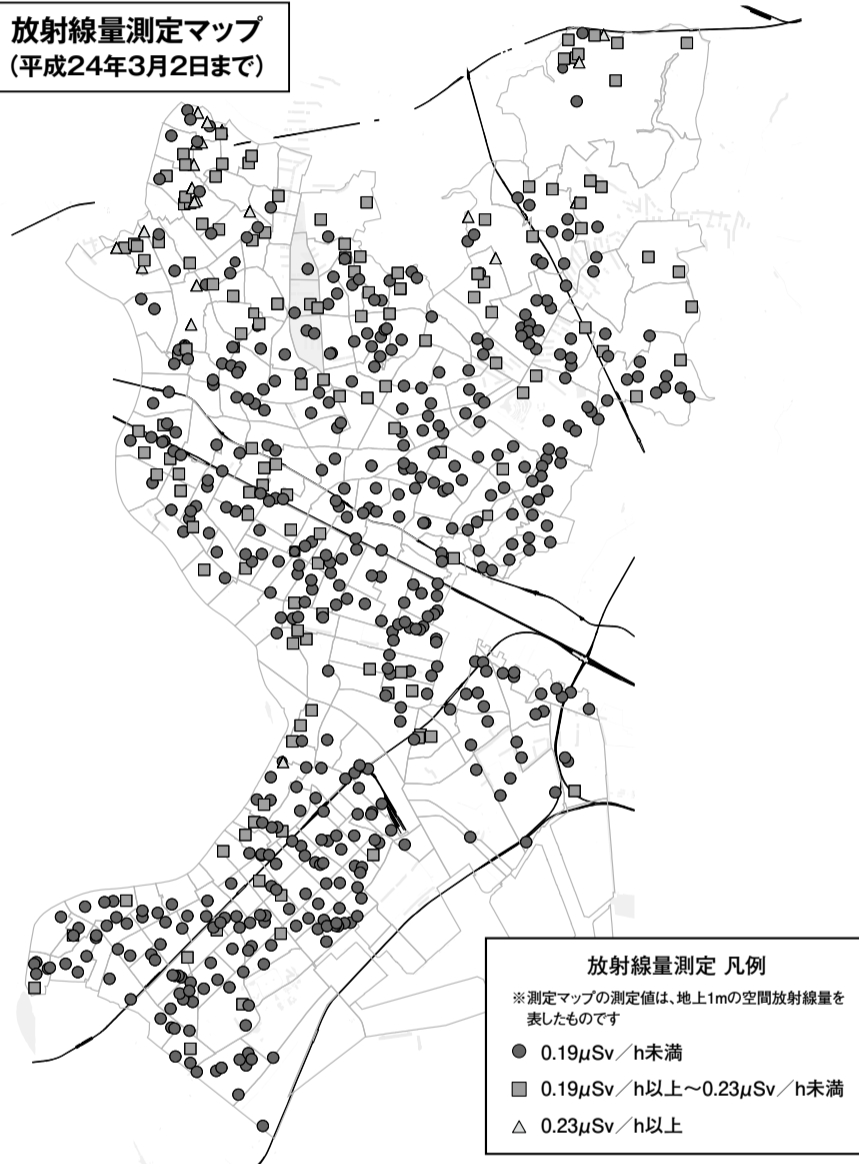
撤去土砂の保管や空間放射線量測定を継続

低減対策を行った際に発生した土砂(土のう)は、大型専用保管袋に詰め、一時保管場所に運搬し、空間放射線量の低減に努めています。また、空間放射線量の測定は、定点6地点に加え、低減対策を行った施設を中心に随時行っています。

実績踏まえて見直し さらなる対策へ

市は、これまでの低減対策を踏まえて実施計画を見直し、さらなる低減対策を推進します。幼稚園、保育園、小・中学校は4月以降に改めて測定を行い、局所的に高い部分も含めて低減対策に取り組みます。また、公園等で0.23 μ Sv/時以上の施設については、順次、芝生・草の深刈りや施設内の土砂の天地替えを行うなど、引き続き低減対策を行っていきます。

放射線量測定マップ
(平成24年3月2日まで)



汚染状況重点調査地域指定 に対する市の考え方

市は、昨年11月、国の「汚染状況重点調査地域の指定」に関する意向調査に対して、一次指定を「保留」とする旨の回答を行いました。

これは、①指定する地域や調査対象などの詳細な内容が判明していなかったこと②本市の放射線量は、国の第一次航空機モニタリング調査で局所的に0.23 μ Sv/時を上回る地点はあるものの地域特定は困難な状況にあること③市は「市民の健康を守る」ことを最優先と考え、指定に関係なく既に独自で国の方針に準じた低減対策を積極的に進めており、その費用を東京電力(株)に請求する予定であること——などの状況から、「指定」のメリットは少なく、市民全体にとってより良い方を総合的に判断していく必要があると考えてのものです。

今後、12月に実施された国の第2次モニタリング調査の結果が明らかになった段階で、再度、追加指定の有無について検討してまいります。

家庭でできる低減対策

雨水ますの底や雨どいの出口付近の土など、水の集まる場所に比較的高い放射線が高いことが知られています。これらの場所は、早めに対策を講ずることで空間放射線量を低減することができますので、家庭でできる低減策についてご協力をお願いします。ここでは、低減対策の代表的な方法を紹介します。



- 庭木の枝切りや落ち葉、雑草を除去し、集めて燃やすごみとして出す。
 - 雨どいの出口付近の表土の天地替えを次の①～③の手順を参考にしてください。
 - 表土を5センチ以上取り除き、ビニール袋に入れ、保管する。
 - さらに10センチくらい土を取り、別の場所に保管する。
 - 最初に取り除いた①の土を埋め戻し、その上に②で取った土をかぶせる。
 - 雨水ますの底の汚泥を取って袋に入れ、庭の一角に深さ30センチ程度の穴を掘って埋める。
 - 玄関や駐車場などのコンクリート等は、水を流しながら「たわし」などでしっかり洗う。高压洗浄機を持っている方は、機械を使って洗い流す。
- ※作業はマスクと手袋を着用し、作業終了後、「うがい」と「石鹸での手洗い」を行ってください。また、使用した靴と作業着の土やほこりをよく落としてください。

申問 ☎704・0004 放射能対策担当室予約受付専用電話
簡易式空間放射線量測定器を貸し出し中